

5/11

県税事務所とともに徴収強化！  
県税併任及び市町村間相互併任辞令交付式



税込納率向上につなげるため、県中部合同庁舎にて県税事務所と中部圏域他市町村の税務徴収職員へ松川副市長から併任辞令が交付されました。県税職員の配置は平成23年度から継続して行われ、市県民税を中心に、本市と協力して徴収強化に努めています。また、昨年度からは中部圏域8市町村間の相互併任により、広域で情報共有と協働での早期滞納処分に取り組み、徴収体制の強化と徴収技術の共有を図っています。

5/15

市内9小学校が表彰されました  
沖共募宜野湾市共同募金委員会来訪



今年の目標は、昨年以上の  
募金活動に取り組むことです。



◀ 大謝名小学校 知念伶さん・宮里紅さん

「赤い羽根共同募金」へ10年以上寄付を継続した功績から、市立8小学校および沖縄カトリック小学校が、沖縄県共同募金会より感謝・表彰状の贈呈をうけた報告がありました。「赤い羽根共同募金」は市の身近な福祉問題の解決を図るための大切な財源となっており、児童の取り組みは大きな力となっています。市共同募金委員会の柏田会長は「皆さんの後輩へも受け継いでいただき、今後も継続してもらいたい」と語りました。

5/20

菅官房長官が視察のため本市に訪れました  
牧港補給地区(国道58号沿い)の返還及び西普天間住宅地区の引き渡し式典

菅官房長官が、西普天間住宅地区と宜野湾11号整備事業地の視察に訪れ、佐喜眞市長から両事業地の進捗状況等の説明が行われました。

視察終了後、那覇市のザ・ナハテラスにおいて、牧港補給地区(国道58号沿い)の返還及び西普天間住宅地区の引渡し式典・記念祝賀会が開催されました。式典には菅官房長官や福井沖繩及び北方対策担当大臣等の政府関係者のほか、シュローティ在日米軍副司令官をはじめとした在日・在沖米軍関係者、謝花沖繩県副知事等の県内自治体関係者や、引渡しまでの作業に携わった業者関係者等、多くの方々にご出席いただきました。また、記念祝賀会では、幕開けとして、宜野湾市の新城区自治会関係者により「かぎやで風」をご披露いただき、祝賀会に華を添えていただきました。

西普天間住宅地区跡地は、平成27年返還後、沖縄防衛局による不発弾探査等の支障除去措置が完了し、平成30年3月31日に、土地の引き渡しを受けることができました。同地区では、琉球大学医学部および同附属病院の移設を中心とした、沖縄健康医療拠点形成の実現に向けて取り組んでいくとともに、跡地利用の先行モデルとして、今後返還される普天間飛行場等の跡地利用計画につながるよう取り組みを進めます。

